技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。なお、「これに準ずる者」とは以下の者をいう。

・平成16年２月29日以前に交付を受けた監理技術者資格者証を有する者

・平成16年２月29日以前に監理技術者講習を受けた者であって、平成16年３月１日以降に監理技術者資格者証の交付を受けた者である場合には、監理技術者資格者証及び指定講習受講修了証を有する者

② 主任（監理）技術者が、１級土木施工管理技士又はこれと同等の国家資格を有すること。

③ 現場代理人又は主任（監理）技術者は、下記の元請けとしてしゅん功認定された同種工事の経験を有すること。（工事経験の年数設定はなし）

求める経験　供用中の道路（国道又は自動車専用道路）におけるアスファルト舗装の補修工事

・特定建設工事共同企業体及び経常建設共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。乙型の共同企業体としての実績は、協定書の分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。なお、現場代理人としての実績においては、この限りではない。

④ 共同企業体（経常建設共同企業体を含む）を構成する場合は、構成員毎に主任技術者又は監理技術者を必ず１名以上選定しなければならない。なお、工事を施工するために締結した下請契約の請負代金額（当該下請契約が２以上あるときは、それらの請負代金額の総額とする。）が4,000万円以上となるときは、構成員のうち１者は監理技術者を配置しなければならない。

⑵1 協議相手の選定方法　全ての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合は、以下の算出方法により総合評価点数を算出し、総合評価点の最も高い者を確認協議の相手方に選定する。

① 総合評価点　（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.2」とする。

② 技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

③ 価格評価点

100－200（Ｐ／Ｌ－１）（Ｌ＜Ｐ）

ここに、

Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）

Ｌ：契約制限価格

⑵2 ⑵1において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

6 Summary

(1) Official in charge of the contract of the procuring entity : Shinichi Kataoka, Director, General of Kanazawa Branch, Central Nippon Expressway Company Limited

(2) Classification of the services to be procured : 41

(3) Subject matter of the contract : Exchange work of the Hokuriku Expressway Toyama jurisdiction Pavement (fiscal year 2020)

(4) Due date for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. October 20, 2020

(5) Due date for the submission of tenders by electric bidding system : 4 : 00 P.M. December 9, 2020. (Tenders submitted by registered mail, 4 : 00 P.M. December 9, 2020)

(6) The language used for application and inquiry shall be Japanese

(7) Contact point for tender documentation : Accounting／Contract Section, General Affairs and Corporate Strategy Department, Kanazawa Branch, Central Nippon Expressway Company Limited. 170, Kaminomachihigashi, Kanazawa-shi, Ishikawa-ken, 920―0365, Japan TEL 076―240―4935

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和２年９月17日

契約責任者　中日本高速道路株式会社

金沢支社長　片岡　慎一

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　17

1 工事概要

⑴ 品目分類番号　41

⑵ 工事名　北陸自動車道（特定更新等）金沢管内舗装補修工事（2020年度）（電子入札（郵送入札）対象案件）

⑶ 工事場所

自）　石川県加賀市三木町

至）　富山県小矢部市平桜

⑷ 工事内容　本工事は、北陸自動車道　加賀ＩＣ～小矢部ＩＣ間の舗装補修、防護柵更新等工事を行うものである。

⑸ 工事概算数量

舗装補修……約19万㎡

床版防水工…約27千㎡

防護柵更新…約3.7km

飛砂防止柵…約1.9km

剛性防護柵…約1.5km

⑹ 工期　契約締結日の翌日から900日間

⑺ 使用する資機材　アスファルト混合物約37,000ｔ

⑻ 本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑼ 本工事は、総合評価提案資料を求め、価格と価格以外との要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の適用工事である。

⑽ 本工事は、資料の提出・入札を電子入札システム又は郵送で行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき、契約責任者に紙入札方式参加届出書（様式１）を提出して郵送による紙入札方式によることができる。

⑾ 本工事の契約の締結は電子契約による。ただし、外国の企業で日本国内における商業登記が未登記により電子証明書を取得できない場合はこの限りではない。（詳細は入札（見積）者に対する指示書を参照）

⑿ 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の適用工事である。なお、入札時に施工方法等の提案を行い、その提案が採用された場合には、採用された提案に対する再度の提案は受け付けない。

⒀ 本工事は、競争参加資格において「配置予定の技術者等」の配置基準を設けず、契約締結後の設置要件とする工事である。

⒁ 契約制限価格を上回った場合の取り扱い

本工事の競争入札では、見積協議方式を適用する。見積協議方式とは、全ての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合に、総合評価点の最も高い者などの特定の１者を協議相手として選定し、会社の設計価格の算出方法と協議の相手から提出された入札価格の算出方法との相違点を確認するための協議を行った上で相手の入札価格で契約を締結した後、工事施工中に施工実態を調査し、協議で確認対象となった項目との差異を確認し、差異のあった項目について契約変更を実施する方式をいう。

2 競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、金沢支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴ 「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。

⑵① 単体の場合　「平成31・32年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」のうち、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,200点以上の舗装工事を有している者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,200点以上（舗装工事）であること。以下同じ。）であること。